

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

## 【取組内容⑤】リーディングDXスクール事業指定校・共同ホームページ、共有ドライブ

- ・校区連携の柱として
- ・共有データの活用を目指して

### ①校区連携の柱として



校区連携の柱として、各学校の校内研究や実践記録などを掲載し、情報共有の場としている。

「東山中1年生で習得させる探究スキル」（東山中学校作成）をもとに、小学校で身につける情報活用能力を中学校区で共通理解し、指導に生かしている。



<https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/dxhphigasshiyama-kuzumo-keijo/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

### ②共有データの活用を目指して



今年度作成したデータを学校共有ドライブに入れて学年、教科ごとに整理し、お互いの実践を参考にしたり、次年度以降活用したりできるようにしている。

サイト、共有ドライブ